

開催年月日 令和7年2月7日(金)

開催場所 調布市役所5階市長公室

第6回

調布市下水道事業経営戦略 改定検討に係る専門委員会

議事録

【次第】

- 1 開会あいさつ
- 2 議事
 - (1) パブリック・コメント結果報告
 - (2) 調布市下水道事業経営戦略(案)の決定
- 3 その他
- 4 閉会

○長岡委員長 それでは、定刻となりましたので、第6回 調布市下水道事業経営戦略改定検討に係る専門委員会を始めます。本日は、最終回となります。なお、10時40分ごろ委員会を閉会し、その後、調布市長へ「調布市下水道事業経営戦略(案)」の報告を行う予定となっていますので、併せてご出席のほどお願いいたします。それでは、まず、本日使用する資料の確認を事務局に求めます。

○事務局 それでは、お手元の資料の確認をお願いいたします。本日使用いたしますのは、まず、【資料1】「式次第」続いて、【資料2】の「修正事項一覧」、次に、【資料3-1】A3版の資料となりますが、「調布市下水道事業経営戦略2025(素案)に対するパブリック・コメントの実施結果」、次に、【資料3-2】「調布市下水道事業経営戦略2025(素案)」のパブリック・コメント 御意見の概要及び市の考え方 のポイント、次に、【資料4】報告書の送付文と「調布市下水道事業経営戦略2025(案)」をまとめて綴っております。最後は、【資料5】委員名簿となります。資料に不足等がございましたら、事務局にお申し付けください。よろしいでしょうか。

○長岡委員長 次に、傍聴希望者の有無について事務局に確認します。本日、傍聴希望者はいらっしゃいますか。

○事務局 おりません。

○長岡委員長 では、議事の途中で傍聴希望があった場合には、都度入室していただきますので、御承知おきください。それでは、次第に沿って議事を進めて参ります。(1)パブリック・コメントの結果報告 について、事務局の説明を求めます。

○事務局 説明させていただきます。まず、パブリック・コメントの結果報告をさせていただく前に、前回、第5回委員会の資料に誤りがありました。【資料2】「修正事項一覧」にまとめておりますので、後程ご確認

いただければと思います。なお、パブリック・コメント実施時には、こちらの修正内容を反映して「経営戦略(素案)」としております。

それでは、パブリック・コメントの実施結果について報告させていただきます。資料3-1「調布市下水道事業 経営戦略2025(素案)に対するパブリック・コメントの実施結果」をご覧ください。パブリック・コメントの実施概要ですが、意見の募集期間は、令和6年11月20日から、令和6年12月19日まで、1か月にわたり意見募集を行いました。続いて、周知方法ですが、調布市報11月20日号及び12月5日号と併せて市ホームページで行っております。資料の閲覧場所につきましては、市役所8階下水道課、各図書館・公民館等にて資料を配架いたしました。意見の提出方法については、郵送、FAX、eメール、インターネットで受け付けいたしました。続いて、2 意見募集の結果概要ですが、意見提出件数は、1名の方から、全般に対する意見を3件いただいております。「意見の概要と意見に対する市の考え方(案)」については、裏面のとおりとなります。

ポイントを次の「資料3-2」でまとめておりますので、こちらの「資料3-2」を用いて説明させていただきます。まず、意見の1つ目ですが、資金残高の見通しが悪化した理由についてのご質問でした。令和3年3月に策定した「調布市下水道ビジョン」では、令和12年度時点で、資金残高が26億円と推計しているが、今回の「経営戦略2025(素案)」では、資金残高は、令和14年に枯渇するとなっているのはなぜか。というご質問です。

このご質問に対する市の考え方については ①一人当たりの有収水量の減 ②東京都流域下水道 維持管理負担金の増 ③物価高騰による費用増 などの要因により、資金の枯渇時期が早まったためです。と回答を予定しています。

続いて、ご意見の2番目ですが、災害対策については一般会計でも負担すべき というものです。具体的には、建設改良費を押し上げる要因となっている、根川雨水幹線への定置式ポンプ設置の事業費や地震対策事業費 は、一般会計でも負担すべきではないか。という意見でございます。

これに対する市の考え方 は、「雨水公費・汚水私費」の原則に基づき、雨水処理に関する経費は一般会計、つまり公費で負担します。一方、汚水分については、公営企業の経営は独立採算が原則となっているため、使用料収入、つまり私費等で賄うこととなります。

上記原則に基づき、根川雨水幹線への定置式ポンプ設置の事業費は、雨水処理経費のため一般会計の負担。地震対策事業費についても、雨水処理分は一般会計が負担します。と回答予定です。

最後の意見3は 支払い能力に応じた使用料体系にすべき というものです。具体的には、市民生活の安定や市内産業の振興という観点から、利用者の支払い能力を考慮して、使用料は値上げすべきではないか。という意見です。

これに対する市の考え方は、公営企業の経営は 独立採算 及び 受益者負担 が原則です。下水道使用料の改定にあたっては、使用量の増加に応じて高くなる累進使用料制を基本として、標準世帯における平均使用水量を考慮するとともに、事業環境が類似する他自治体との比較などにより決定します。

という回答を予定しております。以上で、パブリック・コメントの実施結果について説明させていただきました。

事務局としましては、いずれの意見も参考させていただくものの、「経営戦略(案)」への反映は不要と考えております。事務局からの説明は以上です。

○長岡委員長 ただいま事務局から、パブリック・コメントの結果報告について説明がありました。ご意見やご質問はありますか。それでは、特にご意見はないようですので、パブリック・コメントで頂いた意見については、事務局説明のとおり「経営戦略(案)」への反映は不要ということにしたいと思います。よろしいでしょうか。

○長岡委員長 次に、議事(2)「調布市下水道事業経営戦略(案)の決定」について、事務局の説明を求めます。

○事務局 それでは、パブリック・コメントでいただいた意見の反映は不要ということになりましたので、パブリック・コメントで意見募集した「経営戦略(素案)」に修正を加えず、資料4のとおり、送付文を添付の上、当委員会終了後に、市長へ提出したいと考えております。事務局からの説明は以上です。

○長岡委員長 ただいま事務局から、「調布市下水道事業経営戦略(案)の決定」について説明がありました。ご意見やご質問はありますか。それでは、ないようですので、事務局の説明のとおり、当委員会で市長へ報告する経営戦略の改定案については、資料4「調布市下水道事業経営戦略2025(案)」のとおりいたします。

○長岡委員長 これで、本日の議事はすべて終了しましたが、委員から何かございませうでしょうか。

○長岡委員長 それでは、以上をもちまして、第6回 調布市下水道事業経営戦略改定検討に係る専門委員会 を終了します。この後、市長へ報告書の提出となりますので、引き続きご出席のほどお願いします。

—了—